

CT変換器(実効値演算形・三相3線式用)

MS3422



機能

MS3422 三相3線式用CT変換器（実効値演算形）は、動力設備の負荷電流を計測用変流器を介して入力し、各種の計装用信号に変換するものです。

ハイブリットICを使用した実効値方式により、SCR波形や歪波形に対しても正確な測定ができます。

入力ー出力ー補助電源各間は、トランス方式により絶縁されており、高精度、低消費電力の信号変換器です。

仕様

入力部仕様	入力信号	交流電流信号 0~1A AC、0~5A AC、その他	諸特性	JIS-C-1111に準拠	
	入力損失	0.3VA		許容差	出力スパンの±0.5%以内
	入力周波数	45~65Hz		温度特性	23℃±2℃で許容差内
	許容過大入力	連続：定格入力値の120%（2時間） 瞬時：定格入力値の2倍 （10秒間の過負荷を10秒間隔で10回） 定格入力値の10倍 （3秒間の過負荷を5分間隔で5回）		応答時間	0.5秒以内（90%ステップ入力に対して）
絶縁抵抗				10MΩ以上（@500V DC） 入力ー出力ー補助電源各間	
出力部仕様	出力信号 (括弧内は出力負荷)	4~20mA DC (400Ω以下)		絶縁耐力	2,000V AC 1分間 入力ー出力ー補助電源各間
	出力リプル	出力スパンに対して1%p-p以下		インパルス耐電圧	±5kV 1.2/50 μsec.
	ゼロ点調整範囲	スパンの約±5% (変換器前面トリマにより可変)		動作環境	温度：0~50℃ 湿度：90%RH以下（結露のないこと）
	スパン調整範囲	スパンの約±5% (変換器前面トリマにより可変)		補助電源	100V AC ±10% 50/60Hz } ご注文時指定 110V AC ±10% 50/60Hz }
				最大消費電流	5VA以下
			保存温度	-10~60℃	
取付・形状	取付方法	壁取付、DINレール取付	材質	ケース	難燃性ABS樹脂
	配線方法	M3.5ねじ端子接続		前面パネル	アルミ
	外形寸法	W50×H85×D132mm (ソケット部分を含む)		基板	ガラスエポキシ両面基板
	重量	本体：約335g、ソケット：約142g	ソケット	PBT樹脂	
			端子ねじ	鉄に亜鉛メッキ	

御発注形式

形式番号	基本価格
MS3422- <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> -1 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> ① ②	¥60,000

- ① 補助電源
- 100V AC ±10% 50/60Hz A1
 - 110V AC ±10% 50/60Hz A2
 - 200V AC ±10% 50/60Hz A5
 - 220V AC ±10% 50/60Hz A6
- ② 入力信号
- 0~1A AC 50/60Hz (+¥3,000) M1
 - 0~5A AC 50/60Hz M2
 - 上記以外、5A以下のAC電流信号 MX (□~□)
() 内に入力信号をご指定下さい。

ブロック図・結線図

